

# 毛呂山思い出写真館



現在の風景



### 募集中

昭和50年代ごろまでの昔の写真を集めています。提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係 ☎(295)2112 内線332までご連絡ください。

## 旧毛呂山小学校校庭のさくら 昭和24年4月（川島由造さん提供）

現在の福祉会館西側の道路で撮影された風景です。60余年が経ち、今はすっかり様変わりしてしまいましたが、桜はまだ福祉会館にたくさん残っていて、当時を偲ぶことができます。

## 徒然歳時記

### 桜



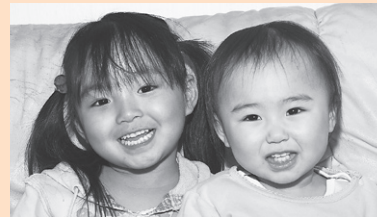
桜は日本でもっとも有名な花といっても過言ではありません。現在流通している百円硬貨の表側のデザインにも桜が使われています。桜は、日本人に古くから親しまれ、和歌などにも多く詠まれました。平安時代の歌人<sup>ありわらのなりひら</sup>在原業平の「世の中に絶えて桜のなかりせば春の心はのどけからまし」という歌が『古今和歌集』にあります。これは「もしこの世の中に桜がなかったら、人びとは春に心がのどかでいられるのに」という内容のもので、平安時代から、桜の花の咲く時期や、散ってしまうことに対して、人びとが深く興味をもっていたということでしょう。

桜の咲く時期といえば、開花時期の目安として気象庁が昭和30年から毎年発表してきた開花予想が今春からなくなりました。これは全国を対象とした気象庁と同等の情報提供が民間気象事業者でも行われるようになったことが理由ですが、時代の流れを感じさせられます。

さて、今年も桜咲く季節が到来しました。例年ですと3月下旬ごろから当町でも各所で桜が咲きはじめます。4月4日にはゆずの里商店街で、4月11日には鎌北湖で「桜まつり」が開催されます。町でもホームページで開花情報をお届けしていきますので、ご確認のうえ、ぜひ町の桜の名所へ訪れてみてください。

**【編集後記】** 今月号の広報といっしょに配布される「2010毛呂山町勢要覧」は、5年に一度発行される当町を紹介する冊子です。昨年の4月から諸作業を開始し、この度無事発行することができました。ご協力いただいた住民の皆さん、関係各機関にこの場をお借りして感謝申し上げます。（1）

## わがやのアイドル



金子 <sup>まなか</sup> 愛桜ちゃん（3歳11か月）  
<sup>ゆい</sup> 結桜ちゃん（1歳5か月）

愛桜は恥ずかしがりやで、オシャレ好きの長女♥ 結桜は兄・姉が大好きな、オチャメな次女♥ これからも3人仲良く、いっぱい笑って元気に遊んでね!!



大野 <sup>かなた</sup> 奏風くん  
（2歳5か月）

歌とイベント事が大好きなお祭りっ子！でも、恥ずかしがり屋ですぐママの後ろに隠れちゃうけど、見かけたら声かけてね。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。  
申・問 役場秘書広報課 ☎(295)2112 内線332

広報もろやま 3月20日号 No.835 〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地  
■発行 毛呂山町 ■1部当り 29.0円 TEL 049(295)2112 Fax 049(295)0771  
■編集 秘書広報課広報広聴係 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp>

人口36,738人（-39人）  
【男18,334人（-20人）女18,404人（-19人）】  
世帯15,636戸（-6戸）  
※平成22年3月1日現在（カッコ）内は前月比

口広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。